

既設のアナログメーターを買い替えなしで お安くIoT対応にできます。



製品概要

多くの製造現場では、目視によってアナログメーターの値を点検し、計測値を手書きまたはシステムに入力する目視点検作業が日常的に行われています。C-Sightはこの目視点検作業をカメラを活用して自動化。外付けカメラを設置するだけなので既存設備を変えたり停止したりすることなく始められ、より安価に簡単にIoTデータ活用のスタートを切ることができます。

目視点検作業の課題をC-Sight活用で解決!

| | | | |
|------------|--|--|-------------------------|
| 1 目視読取り | <ul style="list-style-type: none"> × 作業員によって値の読み取り方がブレる。 × 立入りが危険な場所がある。 | | 外付けカメラでアナログメーターの値を取得。 |
| 2 データ入力 | <ul style="list-style-type: none"> × 入力してない記録紙が山積み…。 × 入力に時間がかかる。 | | データは全て自動入力。 |
| 3 コスト | <ul style="list-style-type: none"> × 人件費の割に点検頻度が少ない。 × メーターをIoT対応にするとお金がかかる。 | | 設備の買い換え・停止不要で安価に設置できます。 |

使用方法

各種メーターに対して通信機能付きのカメラを設置し、撮影したメーターの画像を画像認識サーバに送信。画像認識サーバで取得したメーター画像を数値データに変換し、解析用のクラウドサーバへと送信します。



KIS Smart Factory Solution



販売価格

個別見積

商品番号 1000675 C-Sight